

山形県少年少女スポーツ交流大会東南村山地区大会 〈軟式野球実施要項〉(案)

- 1 種 別 小学生(軟式野球)
- 2 期 日 令和3年 8月21日(土)、22日(日) ※22日予備日
- 3 会 場 山形県総合運動公園野球場 天童市スポーツセンター野球場
老野森運動広場 ほなみグラウンド
- 4 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している**小学生とする**。
なお、リトルリーグ・リトルシニア等に本年度登録のある団員の参加は認めない。
- 5 チーム数
- | | 合 計 | 山形 | 上山 | 天童 | 山辺 | 中山 |
|-----|-----|----|----|----|----|----|
| 少 年 | 16 | 10 | 1 | 3 | 1 | 1 |
- 6 チーム構成 (1) 監督1名、コーチ2名以内、選手20名以内とする。
(2) 20歳以上の成人の責任者をチームの代表者として届け出ること。
(3) 各チームに必ず引率責任者(成人20歳以上の者で代表者または監督が兼ねることができる)を付けること。なお、引率責任者は出発から帰宅までの責任を持てる者とし、試合中ベンチ(ダッグアウト)の中に入れるものとする。また、服装はスポーツ行事にふさわしいものとする。
- 7 競技規則 (1) 本年度の公認野球規則による。
(2) その他、全日本軟式野球連盟競技者必携「少年野球に関する事項」および、別に定める特別規則を適用する。
(3) 投手と本塁間の距離16m、塁間距離23m
(4) 出場選手は必ずユニフォームに背番号(選手は0番から99番までとし、監督は30番、コーチは1名の場合は29番、2名の場合は内1名は28番とし、主将は10番とする)をつけること。
(5) 監督・コーチは選手と同一のユニフォームを着用すること。
(6) 全日本軟式野球連盟公認球J号を使用する。
(7) バットは連盟公認のものを使用すること。(JSBB 少年用または学童用表示のもの)
(8) 金属製スパイクの使用を禁ずる。
(9) 選手は出場に際し、打者・次打者・走者およびベースコーチは両耳付きヘルメット、捕手はマスク・プロテクター・レガーズおよび捕手用ヘルメット・ファールカップを着用しなければならない。(公認のもの)
- 8 競技方法 (1) 出場チームを4ブロックにわけ、トーナメント戦を行う。各ブロックとも1～3位を表彰する。
(2) 試合の制限時間を1時間30分とし、その判断は審判員が行う。
(3) 試合回数は7回以内とする。但し、5回以降7点の差があった場合はコールドゲームとする。延長戦は行わない。勝敗が決しないときは特別延長戦を1イニング行う。
- 9 開 会 式 実施しません。
- 10 閉 会 式 競技終了後、各会場にて実施する。
- 11 参加申込み 所定の様式により各市町の競技団体に **8/5(木)** まで申し込むこと。
- 12 個人情報の取り扱いについて 別紙申込み書に記入される個人情報は、競技プログラムを作成し、本大会の円滑な運営、競技進行を確保されるために利用されるものです。
- 13 組 合 せ 競技主管団体において行う。
- 14 そ の 他 (1) 参加者は必ずスポーツ安全傷害保険に加入のこと。
(2) 大会の成績を参考にして県少年少女スポーツ交流大会出場資格を与える。(東南村山地区より4チーム)
(3) ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。
(4) 選手は試合予定時刻40分前まで集合のこと。その際、指定メンバー用紙を1部提出し登録メンバーと照会を受けること。なお、攻守の決定もその時に行う。
(5) 申込書提出後のメンバー変更は出来ない。
(6) 選手及びチーム関係者の行動については、母集団が責任を持つこと。
(7) 開会式に参加しないチームの構成員は、大会参加を認めない。
(8) 当大会は、日本スポーツ協会が示す「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大防止予防ガイドライン」及び競技団体毎に作成されている「新型コロナウイルス感染症拡大予防のガイドライン」を活用して、地区大会を開催する。